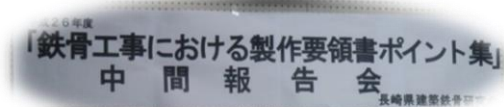


長崎県建築鉄骨研究会平成26年度事業
— 「鉄骨工事における製作要領書ポイント集」中間報告会 —

1. 開催日：平成27年2月27日（金）14:00～
2. 開催場所：長崎大学工学部大会議室
3. 主催：長崎県建築鉄骨研究会
4. 参加者：63名 行政・設計者・施工者・製作者・大学生ほか
5. 参加料・資料代：無料



鉄骨研究会事務局末永レポート

1. 【開催趣旨】

当会において昨年度より事業として取組むこととなった、発注者が求める設計意図を伝える施工計画書、製作者が作成する製作要領書に係わる諸問題について検討を重ね、「鉄骨工事施工計画書」及び「鉄骨製作要領書」の雛形作成と講習会の実施に向けて、複数年度の事業として予定している。今回各業種の方々の意見も取り入れ、よりわかりやすいものを作り上げる事を目的とし、いま作成を進めている



「鉄骨工事における製作要領書ポイント集」の中間報告会を開催する運びとなった。



陣川 好高専門委員長
(南堅設計 代表取締役)

2. 【開会挨拶】 14:00～

始めに、陣川専門委員長より本日参加頂いたお礼が述べられ、長崎に比較的に多い小規模の鉄骨を含めた建物の安全性などの性能の確保のために役立つ資料として制作している。製作や、工事だけではなく設計や監理にも役立つような内容にしていくためにも、本日の中間報告会では多数の意見を頂きたいと呼びかけた。

3. 【会長挨拶】

修行会長より、我々の会は長崎県内の建築鉄骨に係わる行政、設計、製作、施工、研究者が一同に会し、平等な立場から徹底的に、議論を重ね情報を共有し、品質を高めていくことを目的としている。技術者が、スキル、モラルを高め、良い物を作りたいという気持ちを強くして頂きたい。今後の目標として、現場、意匠を含めた設計、製作者、施工者がダイレクトに近い形で意思確認が出来るようなシステム作りを目指していきたい。と挨拶がなされた。



修行 稔 会長
長崎大学名誉教授



4. 【「鉄骨工事における製作要領書ポイント集」 中間報告 】

14:10 ～15:40

今回の中間報告会では、資料作成の中心となった岩永専門委員が講師として登壇し、鉄骨初心者入門用に22ページ、第1章総則～第11章特記までの全95ページにわたる資料に基づき説明がなされた。資料作成にあたっては、専門用語や単語の解説と各項目のポイントを掲載することで、初心者にもよりわかりやすいように工夫されている。

講師：岩永 洋尚専門委員
岩永工業（株）代表取締役



《 約1時間半に及ぶ報告会では、参加者の熱心に聞き入る様子が伺われた 》



5. 【質疑応答】 15:40～16:00

質疑応答では、項目の追加記載を希望する意見、また間違えやすいディテールの作成を今後お願いしたいとの意見が聞かれた。



6. 【総括】 16:00 ～



鉄骨研究会玉井会長代行より、今回とてもわかりやすい資料が出来上がったと感じている。若い人達や初心者また年齢の方も、指針類が新しくなる中、勉強してみようかなと思ってもらえるような良い解説書だと思う。

「構造はおもしろい、物づくりはおもしろい」という気持ちを邁進しながら今後もよい物づくりのため、建築鉄骨研究会の発展を目指したい。と総括された。

玉井 宏章会長代行
長崎大学工学部教授

7. 閉会挨拶

最後に、成田委員より配布した様式において、今回報告会への意見・要望の提出をお願いし閉会が告げられた。



司会進行：成田 康雄専門委員
永田鉄工（株）